

★薬剤師のための医療シミュレーションセミナー★

「救急専門薬剤師が見た、 薬物中毒から考えるフォローアップの必要性!!」

認知症の方の誤飲、過量内服などから、

救急搬送される患者さんがいることを知っていますか？

患者さんの多剤服用も社会的に深刻な問題になっています。

このセミナーではシミュレーターを活用し、

搬送された患者さんがどのような状態なのか？

手遅れになる前に防ぐにはどうするべきか？を疑似体験を通じて学びます。

★この研修で習得できること

- ・過量内服・多剤服用の実践的知識と連携体制
- ・シミュレーターを使用した患者観察トレーニング
- ・実践的アプローチと患者支援体制
- ・薬物管理と服薬指導
- ・患者教育の技術



開催日：2025年 9月21日(日)

開催時間：9：45 ～ 16：00

開催場所：名古屋市立大学 薬学部 2F OSCE室

愛知県名古屋市瑞穂区田辺通3-1

※近隣にコインパーキングはございますが、非常に混雑いたします。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

最寄り駅は、◆瑞穂区役所駅 1番出口徒歩15分

◆総合リハビリセンター駅 1番出口徒歩15分

参加費：3,000円

定員：現地開催のみ 18名(先着順)

参加条件：過去にフィジカルアセスメント研修を受講された方
(実施されている団体は問いません)

※聴診器をお持ちの方は、

当日、ご持参をお願いします。

※ お申込み、プログラムは裏面をご参照ください

主催



名古屋市立大学大学院薬学研究科
臨床薬学教育研究センター

共催



東邦ホールディングス株式会社
ファーマジョイ東海

認定単位：

日本薬剤師研修センター
(PECS) 3単位 申請中



★プログラム

●9:45～11:45(講義)

講演Ⅰ:「薬物過量摂取症例に学ぶ急性中毒対応の基本」

講師: 齋藤 靖弘 先生 (札幌東徳洲会病院 薬剤部・救急専門薬剤師)

講演Ⅱ:「薬剤師が担う急性薬物中毒への対応

～地域・現場で果たす役割～」

講師: 鈴木 善樹 先生 (埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部・救急専門薬剤師)

内容: 過量内服からの死亡事例をもとに、薬物中毒を未然に防ぐ為、
病薬連携により薬剤師として出来ることを学びます。

●12:45～16:00(実習)

テーマ:「過量内服、多剤服用による薬物中毒の症候から
薬剤師に出来る介入(フォローアップ)を考える」

講師: 齋藤 将之 先生

(名古屋市立大学 薬学研究科 臨床薬学分野 講師・救急専門薬剤師)

内容: 多職種連携ハイブリッドシュミレーター「SCENARIO」を使用し過
量内服、多剤服用などで起こる薬物中毒を体験し、薬剤師が介入
出来たことを振り返り考えます。

シナリオ: ※①②はいずれかを選択します

練習: 甲状腺機能亢進症が疑われた患者が救急搬送された

①: 糖尿病の独居高齢患者が救急搬送された

②: 気分障害の患者が救急搬送された

認定単位:

- ・本研修は、日本薬剤師研修センター(PECS)の認定を取得可能です。
- ・認定取得のためにQRコードを事前に準備し、ご持参ください。

お申し込み方法

- ・下記URLまたはQRコードよりお申し込みをお願いいたします。
- ・参加者管理のため、「Google Forms」を使用します。
- ・URL: <https://forms.gle/ejhvD9WsVRgQcmvt7>

・申込締切: 9月17日(水)まで

お問い合わせ

- ・東邦ホールディングス株式会社 ファーマジョイ東海
- ・担当: 宮崎 剛
- ・電話: 052-205-6164
- ・E-mail: pharmajoy-edu@so.tohoyk.co.jp

